

2023年10月2日

令和5年度 10月博士前期・後期課程入学式告辞

九州工業大学長 三谷康範

ご入学おめでとうございます。そして、大学院入学に至るまでのご努力に敬意を表します。九州工業大学に皆さんを迎えることができましたことは、この上ない喜びであります。教職員を代表してお祝い申し上げます。

今年度に入り、漸く新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限がなくなり、コロナ禍前と同じ状態で皆さんを迎え入れ、無事、本日の入学式の開催に至りましたことは教職員一同に加えて、本学に関わる全ての人々にとってこの上ない喜びです。

本日入学される71名の皆さんのうち、69名、約97%は、22の国や地域からの留学生の方々です。世界情勢が不穏な中にもかかわらず、以前と同様、多くの国と地域からたくさんの方々に本学への関心を持っていただき、本日入学されることに、感謝したいと思います。ご承知のように、世界は今、多くの分断に晒されていますが、自由で開かれた環境で様々な知性と個性を持った人々の出会いと交流によってイノベーションを起こしてきたことが科学技術の進展の正しい姿だと思います。皆さんにおかれましては、これから新しい師と出会い、多くの友を得て、多様な研究者との交流が生み出され、ネットワークが広がり、皆さんの研究の厚みを飛躍的に向上させるものと確信しております。

昨今、世界が分断とナショナリズムに支配される中、様々な面で、社会活動や経済活動が多大な影響を受けています。サプライチェーンの分断がエネルギーや食料品の流通に影響し、私たちの生活にも直結する様々な問題が起こり、世界が複雑に連関することによって私たちの生活が成り立っていることを思い知らされています。また、半導体や電気自動車などの先端技術を使った製品の開発競争においては政治的な要素も加わって、事態を一層複雑にしています。状況の劇的な変化が短期間に生じ、予測不可能な世界を生き抜く力の大切さが改めてクローズアップされています。未来は、不安定性、不確実性を増しています。

このような中において、皆さんは新たな一步を踏み出しました。

これから皆さんが過ごす大学院での学びの最大の目的は、ここで学業を修めた者が豊かで平和な世界の構築に貢献するための活動に必要な能力を身につけることです。その源は、好奇心と探求心と継続力です。好奇心と探究心があれば、ポジティブに学びに接して新たな知識やスキルを身に付けることができ、継続力によって成長し続けることができます。また、多くの経験に基づいて様々な変化に対応する力を身に付ければ、身に付けた能力を最大限に活かして、新しい経験に基づく能力の成長をもたらすことができます。科学技術の進歩が著しい今日、学ぶべきことは増え続けます。

生成 AI の進化が世界で話題になっています。皆さんも実際に使ってみられてその威力に驚かされているのではないのでしょうか？同時に AI の限界についても認識されていると思います。入学後の研究の推進において皆さんはこの AI ともうまく付き合っていく必要があります。AI は膨大な過去のデータベースから問いに対するなんらかの答えを短時間で導き出します。これに対して、人間は好奇心と探究心を持ち、ここに個人の経験が加わり、疑いや意欲を持って物事に対峙することになります。このために必要なのができるだけ多くの経験とあらゆる物事に対するクリティカルシンキングの姿勢です。これからの学びの中で、自分の好奇心と探求心を大切にし、それらを持ち続けることによって AI に負けない個性と能力を育んでください。

最後となりましたが、この地に来られて新しい生活を始めるに当たり、健康に十分留意され、知的好奇心を持ち続け、様々な学習機会と環境を活用し、意義ある大学院生活を過ごされ、本学を選択したことが最良の結果をもたらすことを重ねて祈念いたしまして、告辞といたします。本日は誠にありがとうございます。